

# おおたわら 社協だより

2021  
7月号

Ohtawara Shakyo Dayori

発行所 大田原市本町1-3-1  
大田原市役所 A別館内  
社会福祉法人  
大田原市社会福祉協議会  
発行人 会長 津久井 富雄  
発行日 令和3(2021)年7月1日  
印刷所 (有)アート美術印刷

(第228号)

自分たちの地域を見つめ、みんなで地域を創る  
～小地域福祉活動計画策定中～



西部地区策定委員会



川西地区・両郷地区合同研修会

市内12地区の地区社会福祉協議会では、  
支え合いの地域づくりのための計画を策定して  
います。そのうち8地区はすでに策定を終え、  
計画を推進しています。今年度は、西部地区、金田地区、  
川西地区、両郷地区の地域のみなさんが計画作りに  
取り組んでいます。

コロナ禍において、計画の策定も推進も思うように  
進めることは難しいですが、5年後、10年後の地域を  
見据え、できることを工夫しながら取り組んでいます。



金田地区策定委員会

## 目次

- P1..... 小地域福祉活動計画
- P2..... 令和2年度事業報告
- P3..... 令和2年度収支決算
- P4..... 令和3年度事業計画
- P5..... 令和3年度収支予算
- P6..... 寄付報告・新職員紹介
- P7..... 福祉委員紹介・研修会
- P8..... ささえ愛おおたわら助け合い事業

- P9..... 災害に備えよう、生活困窮
- P10..... あすてらす・心配ごと相談・その他

### 裏面からボランティア情報紙「だいすき」

- P1..... ボランティアグループ紹介
- P2..... 市ボランティア連絡協議会研修会  
ふくし共有ボランティアグループささえ  
福祉のマーク豆知識

# 令和2年度 大田原市社会福祉協議会 事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)



## 令和2年度重点事業

- (1) 第3次地域福祉活動計画
- (2) 小地域福祉活動計画
- (3) 生活困窮者自立支援事業



## I 地域福祉の推進・発展のための人づくり、地域づくり事業

- 1 安心生活見守り事業  
住み慣れた地域で安心して暮らせるために、地域ぐるみの見守り活動と地域のつながりづくり
- 2 生活支援体制整備事業  
(ささえ愛 おおたわら 助け合い事業)  
地域の実情に合わせた話し合いと活動の推進
- 3 地域福祉活動計画の推進  
(1)第3次地域福祉活動計画推進事業  
①第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画取り組み状況調査  
②令和2年度地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会(書面開催)
- 4 小地域福祉活動  
(1)小地域福祉活動推進研修会の開催  
(2)小地域福祉活動計画の策定  
西部地区、金田地区、川西地区、両郷地区の4地区社協で、小地域福祉活動計画の策定に取り組みました。新型コロナウイルスの影響により会議の延期が続き、令和3年度までに策定を終える予定です。  
(3)福祉委員(小地域福祉ネットワーク)活動推進事業  
福祉委員は、172名が活動  
(4)地区社会福祉協議会活動支援事業  
①活動助成  
②食事サービス事業への支援  
(5)友愛訪問活動への支援(いきいきクラブの安否確認活動)
- 5 ボランティア活動の推進  
(1)ボランティアセンター事業  
①市ボランティア連絡協議会との連携・協力  
②ボランティア活動保険の加入促進  
4,236名加入  
③ボランティア登録の推進  
登録者 139団体 3,603名  
④ボランティア活動機材の貸与  
(2)災害にも強い地域づくり事業の推進  
①災害ボランティアセンター運営連絡会の開催
- 6 福祉教育(ふくし共育)推進事業  
(1)福祉教育(ふくし共育)推進事業  
①福祉教育副読本「ともに生きる」を小中学生に配布  
②学校等の福祉教育(ふくし共育)への支援  
(2)広報充実事業  
①機関紙「おおたわら社協だより」(年6回)  
「おおたわらこども社協だより」(年1回)発行  
②ホームページによる広報活動  
(3)社会福祉士養成課程実習生の受入れ

## II 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

- 1 総合相談事業の実施  
(1)生活困窮者自立支援事業  
○新規相談件数 79件  
○支援実施延べ回数 360件

- (2)心配ごと相談事業  
○心配ごと相談種別ごとの年間利用状況  
(総件数25件)相談者19名
- (3)福祉金庫貸付事業  
○貸付・償還状況  
相談件数 130件
- (4)生活福祉資金貸付事業  
※緊急小口資金貸付事業(特例)  
新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯へ、貸付の相談と申し込みの受付
- (5)墓地清掃サービス事業 12回実施
- 2 日常生活自立支援事業(あすてらす)  
(1)日常生活自立支援事業(あすてらす)  
高齢者、障がい者等で判断能力が不十分な方の支援  
(福祉サービス利用支援・日常的な金銭・管理等)  
83名利用

## III 在宅福祉サービス実施事業～民間事業者の参入しにくい地域への展開～

- 1 介護保険サービス  
(1)訪問介護事業  
(2)受託訪問介護事業
- 2 障害福祉サービス事業  
(1)障害福祉サービス事業
- 3 その他のサービス  
(1)日常生活用具貸与事業  
○車いす貸出件数 107件  
○ベッド貸出件数 86件  
(2)リフト付き自動車貸出件数 47回  
(3)軽トラック貸出事業  
○軽トラック貸出件数 7件  
(4)福祉サービス適正化事業  
(5)大田原市介護支援ボランティアポイント制度  
○与一いきいきメイトフォローアップ研修

## IV 法人の基盤強化事業

- 1 福祉のまちづくり市民参加運営事業  
(1)理事会・評議員会の開催  
理事会3回、評議員会3回  
(2)会員加入の推進  
普通会員、特別会員、賛助会員の加入促進
- 2 社会福祉法人連絡会  
(1)設備、備品の貸出  
(2)地域出前講座講師派遣  
(3)ふくし総合相談  
(4)広報活動
- 3 基金・寄付事業  
(1)善意銀行運営事業  
市民の皆様からの善意の寄付を、福祉推進のために有効利用しています。  
(2)地域福祉基金造成事業  
地域福祉基金(ざんなん基金)の運用を行っています。  
(3)赤い羽根共同募金事業  
○共同募金配分金事業  
○「おおたわらを良くするしくみ」応援助成事業

# 令和2年度 収支決算

## 令和2年度 大田原市社会福祉協議会 収支決算

(単位：円)

### ◎法人全体収支計算

収入の部	
科目	決算額
①事業活動収入	201,876,337
会員会費	9,141,000
寄附金	988,213
経常経費補助金	103,591,100
受託金	54,075,781
貸付事業返済金(福祉金庫)	1,061,000
事業収入	1,339,913
介護保険事業	19,385,736
障害福祉サービス等事業	10,371,686
受取利息配当金収入	1,443,455
その他の収入	478,453
②施設整備当収入	20,270
固定資産売却収入	20,270
③その他の活動収入	26,966,243
基金積立資産取崩	5,000,000
積立資産取崩	12,701,813
その他の活動による収入	9,264,430
④前期末支払資金残高(前年度繰越)	8,534,361
収入合計 (①+②+③+④) A	237,397,211

支出の部	
科目	決算額
①事業活動支出	225,085,868
人件費	181,782,209
事業費	18,937,380
事務費	8,978,083
貸付事業	1,175,000
助成金	14,210,690
その他の支出	2,506
②施設整備等支出	2,544,741
固定資産取得	671,781
ファイナンス・リース債務の返済	1,872,960
③その他の活動支出	7,107,427
基金積立資産支出	19,880
積立資産支出	169,447
その他の活動による支出	6,918,100
④予備費支出	0
支出合計 (①+②+③+④) B	234,738,036
当期末支払資金残高(次年度繰越) A-B	2,659,175

## 令和2年度末 貸借対照表 (法人全体)

<資産の部>	
流動資産	15,622,669
現金預金	9,680,132
現金	152,207
預貯金	9,527,925
事業未収金	5,953,596
未収金	0
徴収不能引当金	△11,059
固定資産	332,335,185
基本財産	3,010,161
土地	10,161
定期預金	3,000,000
その他の固定資産	329,325,024
建物	69,375
車輛運搬具	1,686,864
器具及び備品	1,453,323
有形リース資産	3,396,846
無形リース資産	3,740,000
投資有価証券	133,475,240
長期貸付金	1,105,970
退職手当積立基金預け金	107,217,573
退職給付引当資産	10,013,147
地域福祉基金積立資産	62,818,260
善意銀行積立資産	4,348,426
資産の部合計 (A)	347,957,854

<負債の部>	
流動負債	22,052,107
事業未払金	9,858,256
1年以内返済予定リース債務	1,477,786
預り金	491,570
職員預り金	2,624,727
賞与引当金	7,599,768
固定負債	158,589,840
リース債務	5,659,060
退職給付引当金	152,930,780
負債の部合計 (A)	180,641,947

<純資産の部>	
基本金	3,010,161
基金	196,293,500
地域福祉基金	196,293,500
国庫補助金等特別積立金	1,588,046
その他の積立金	14,361,573
職員給与退職積立金	10,013,147
善意銀行積立金	4,348,426
次期繰越活動増減差額	△47,937,373
(うち当期活動増減差額)	△27,833,062
純資産の部合計 (B)	167,315,907
負債及び純資産の部合計 (A+B)	347,957,854

今年の社協は  
ここがポイント！

## 重点事業

- 第3次地域福祉活動計画の推進
- 小地域福祉活動計画の策定及び推進
- 生活困窮者自立支援事業の充実



### I 地域福祉の推進・発展のための人づくり、生きがいのある地域づくり事業

1. 安心生活見守り事業
2. 生活支援体制整備事業(愛称:ささえ愛おたわら助け合い事業)
3. 第3次地域福祉活動計画の推進
4. 小地域福祉活動の活性化[小地域福祉活動計画の策定(4地区)・推進8地区、地区社会福祉協議会活動支援事業、福祉委員活動推進事業]
5. 赤い羽根共同募金配分事業
6. ボランティア活動の振興[ボランティアセンター推進事業、災害にも強い地域づくり推進事業]
7. 福祉教育(ふくし共育)推進事業[福祉教育(ふくし共育)推進事業、地域福祉啓発事業、広報充実事業、社会福祉士養成課程実習生受入事業]
8. 大田原市介護支援ボランティアポイント制度事業

### II 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1. 総合相談事業の実施[心配ごと相談事業、福祉金庫貸付事業、生活福祉資金貸付事業]
2. 生活困窮者自立支援事業
3. 日常生活自立支援事業(あすてらす)

### III 在宅福祉サービス実施事業 ～民間事業者の参入しにくい地域への展開～

1. 介護保険サービス事業[訪問介護事業]
2. 障害福祉サービス事業
3. その他のサービス事業[日常生活用具貸与事業、リフト付き自動車貸出事業、軽トラック貸出事業、福祉サービス適正化事業]

### IV 法人の基盤強化事業

1. 福祉のまちづくり市民参加運営事業[理事会・評議員会の開催、会員加入の促進]
2. 基金・寄付事業[善意銀行運営事業、地域福祉基金造成事業]
3. 栃木県共同募金会大田原市支会[赤い羽根共同募金事業]
4. 社会福祉法人連絡会の活動支援
5. その他

# 令和3年度 収支予算

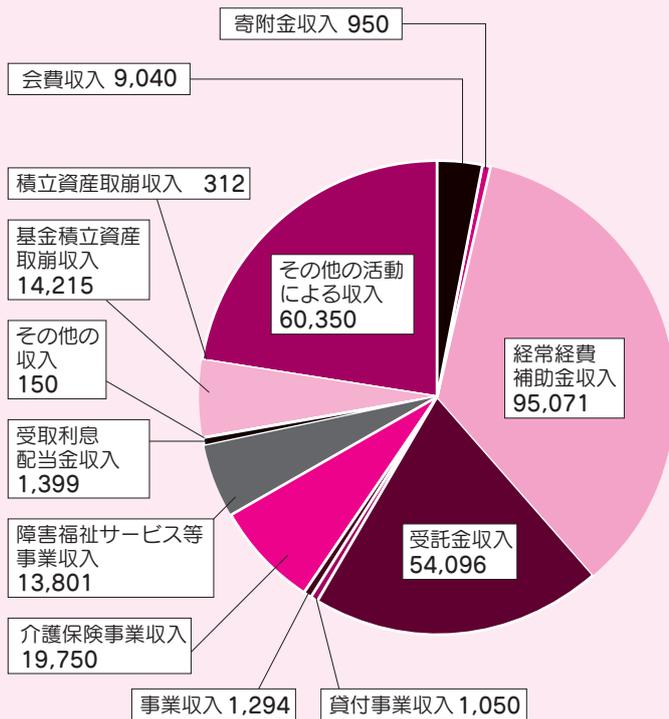
## 令和3年度 大田原市社会福祉協議会 収支予算

単位：千円

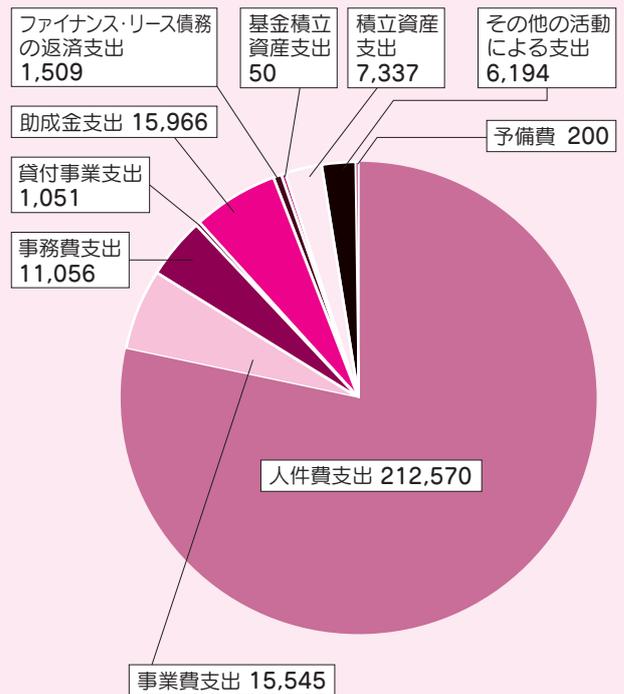
収入の部	
科目	収入予算額
会費収入	9,040
寄附金収入	950
経常経費補助金収入	95,071
受託金収入	54,096
貸付事業収入	1,050
事業収入	1,294
介護保険事業収入	19,750
障害福祉サービス等事業収入	13,801
受取利息配当金収入	1,399
その他の収入	150
基金積立資産取崩収入	14,215
積立資産取崩収入	312
その他の活動による収入	60,350
収入総額	271,478

支出の部	
科目	支出予算額
人件費支出	212,570
事業費支出	15,545
事務費支出	11,056
貸付事業支出	1,051
助成金支出	15,966
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,509
基金積立資産支出	50
積立資産支出	7,337
その他の活動による支出	6,194
予備費	200
支出総額	271,478

### 収入予算額



### 支出予算額



# 寄付報告



令和3年3月16日から6月15日までに、社会福祉のためにお寄せいただいた寄付の報告です。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

## 大田原市社会福祉協議会寄付

- ♥ 大田原生活学校 小西 久美子 様 …… 30,000円
- ♥ 匿名 …… 10,000円
- ♥ 親園中第16回卒とげうお会 様 …… 132円
- ♥ (株)エツリン代表取締役 江連 秀夫 様 …… 7,452円
- ♥ 匿名 …… 1,000円
- ♥ 国際医療福祉大学ローターアクトクラブ 様 …… 44,000円
- ♥ 社会福祉法人エルム福祉会エルムの園利用者一同 様 …… 2,181円
- ♥ 関東西濃運輸労働組合大田原分会 様 …… 70,000円
- ♥ 匿名(遺失物届出者様) …… 5,000円
- ♥ 社会福祉士 田口 美好 様 …… 3,000円
- ♥ とんかつれすとらん たちばな大田原店 様 …… 7,548円
- ♥ 大田原市建設業協同組合 様 …… 20,000円
- ♥ 大田原市グラウンド・ゴルフ協会 様 …… 60,000円
- ♥ 連合栃木那須地域協議会 様 …… 12,000円

## 大田原市善意銀行寄付

- ♥ (株)エツリン代表取締役 江連 秀夫 様 …… 文具(筆記用具)
- ♥ 山崎 裕子 様 …… シトラスリボン500個
- ♥ 藤田 カツノ 様 …… シトラスリボン1,000個
- ♥ キヤノンメディカルシステムズ労働組合  
キヤノン電子管デバイス労働組合 様 …… タオル100本
- ♥ 山下 陽子 様 …… シーツ、タオル他
- ♥ 野田新聞店(有)ノダネットワークサービス 様 …… タオル他生活雑貨
- ♥ 連合栃木那須地域協議会 様 …… タオル80本

## 大田原市地域福祉基金寄付

- ♥ 大田原商工会議所 様 …… 3,861円
- ♥ 大手商店会 様 …… 745円
- ♥ 寺町商店会 様 …… 1,712円



国際医療福祉大学  
ローターアクトクラブ 様



キヤノンメディカルシステムズ労働組合  
キヤノン電子管デバイス労働組合 様



関東西濃運輸労働組合  
大田原分会 様



野田新聞店(有)  
ノダネットワークサービス 様



連合栃木那須地域協議会 様



(写真撮影の時だけマスクを外しています)

## 新しい職員を 紹介します!!

### 黒羽支所長兼地域福祉係長

藤田 昌子



黒羽支所長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。お互いを思いやり楽しく笑って暮らせるまちづくりのため、地域づくり、人づくりを皆さんと一緒に取り組んでまいります。

### 金田地区おもいやり隊主任

(第2層生活支援コーディネーター)

本澤 久夫



4月1日より金田地区おもいやり隊主任となりました。地域の皆様の協力をいただき、見守り活動に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 自立相談係 嘱託職員

後藤 美加



4月1日より嘱託職員としてお世話になっております。微力ではございますが、地域の皆様と共に、一つ一つの仕事を丁寧に一生懸命頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 自立相談係 嘱託職員

引野 江美



「だれもが安心してくらしをまっすぐ」を目指し、一つずつ勉強させていただきながら取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 地域福祉係 嘱託職員

舟山 由香



嘱託職員として地域福祉係でお世話になっております。分からないことはありますが、地域の「困った」を少しでも解決できるようお手伝いしていけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

# 地域のアンテナ役！ 令和3年度福祉委員の紹介

任期：令和4(2022)年3月31日まで

- ◆福祉委員は、各自治会長の推薦を受けて、市社協会長が委嘱しております。
- ◆福祉委員の3つの役割 **①気づく・見つける** **②つなげる** **③広める**  
 地域内のちょっとした変化や困りごとを見つけ、自治会長さんや民生委員さん等につなげます。  
 また、ご近所の人たちに声をかけ、地域を気にかける人たちを増やしていきます。

(敬称略)

地区	自治会名	福祉委員名	地区	自治会名	福祉委員名	地区	自治会名	福祉委員名	地区	自治会名	福祉委員名		
東部	大久保町	倉橋千栄子	金田	中田原	徳原弘美	野崎	薄葉第2団地	石崎ヒロ子	黒羽	八塩	和地フサ子		
	寺町	小林千代		中田原	田村謙一		野崎	中薄葉		印南智子	黒羽	北滝	佐藤芳子
	上町	吉田久美子		河原	小松英昭		野崎	平沢		金澤敏之	黒羽	片田	渡邊政代
	荒町	渡辺千代子		上深田	森谷謙二		野崎	薄葉第3団地		関久夫	黒羽	亀倉	久園部智子
	仲町	吉成和代		町島	藤倉勉		野崎	野崎ニュータウン		小野隆也	黒羽	矢倉	福島澄子
	下町	篠崎洋子		荒井	相田孝		野崎	岩井町		佐藤雅恵	川西	築地	熊田加代子
	大手	本田慶子		岡	渡邊利夫		野崎	桜町		松本雄一	川西	奥沢	三田眞佐子
	清水町	鈴木和江		今泉	秋元秀昭		野崎	上町		森下親雄	川西	上町	伊藤清子
	元町	後藤ヒロ子		戸野内	人見隆弘		野崎	仲町		生田目明	川西	下町1区	鈴木育子
	七軒町	藤田弘子		富池	印南信夫		野崎	下町		刈生田浩一	川西	下町2区	米澤くに子
	旭町	新垣稔		市野沢	渡辺勉		野崎	荒町		菊地孝行	川西	大豆田	高尾朗
	新屋敷	蜂巣貞美		練貫	後藤恵子		野崎	新町		星野小夜子	川西	余瀬	津田友子
	新道	坂ノ上君雄		羽田	小森次夫		野崎	松原		滝田法幸	川西	蜂巣	米澤悦子
	川下刈切平林	中澤あつ子		乙連沢	坂内貞夫		野崎	大沢		森拓夫	川西	篠原	小林和子
	小泉	遠藤透		小滝	渡辺修一		野崎	平山		宮本正行	川西	桜木沢	朝野直子
	富士見ハイツ	三好景子		練貫ニュータウン	椎名真一		野崎	佐久山南部		高久昭夫	川西	桜木沢	松本ヨシ子
	富士見	森本多美子		小滝苑	牛田篤彦		野崎	藤沢		金澤多加志	川西	桜木沢	松本ヨシ子
	富士山下	小川タイ子		明宿	五十嵐孝夫		野崎	琵琶池		橋本憲雄	川西	寒井南部	蓮實恵子
	若草	益子悦子		荒屋敷	齋藤博敏		野崎	大神		花塚光明	川西	寒井本郷	矢野目力ネ
	若葉	長谷川徳一		北金丸	菊池修一		野崎	大神南部		石崎節子	川西	寒井北部	深澤節子
大和久	佐藤隆	南金丸	森本武夫	野崎	福原	佐藤洋一	川西	寒井西部	池田潤				
富士見ニュータウン	花塚久	南金丸南部	藤田久子	野崎	福原南部	高橋保雄	須賀川	中野内上	大森知子				
新富ニュータウン	佐藤芳昭	上奥沢	熊田菊枝	野崎	狭原	阿久津清久	須賀川	中野内下	菊池奈津子				
富士見中央	君島身知子	奥沢	横山徹紀	野崎	小船渡	花塚昇浩	須賀川	河原上	大森久子				
川下刈切	櫻岡明子	鹿畑	福田美江子	野崎	湯津上(上)	竹熊俊浩	須賀川	河原下	井上眞弓				
若草ニュータウン	中島寛史	倉骨	黒崎廣子	野崎	湯津上(下)	檜山操	須賀川	両郷	平井久子				
西部	浅野	尾崎道子	赤瀬北大和久	小池義夫	野崎	佐久山(二峰・龍内)	飯塚恵子	須賀川	寺宿	大森いつみ			
	神明町	藤田カツノ	親園北区	小滝小夜子	野崎	佐久山(仲谷・田園)	小倉アイ子	須賀川	木佐美	益子美代子			
	西原	阿美好子	親園南区	小沼儀市	野崎	佐良土西	塩崎幸子	須賀川	大久保	福住礼子			
	原町	斎藤哲夫	実取	森隆典	野崎	蛭畑	秋本美重子	須賀川	久野又	岡加代子			
	赤堀西	加藤ハツイ	滝沢	吉川秋子	野崎	蛭田	蜂巣亜樹	須賀川	大輪上	井上洋子			
	赤堀東	増田道子	滝岡	平野朗子	野崎	品川	深澤和三子	須賀川	大輪下	中村美智子			
	加治屋	池田敏夫	花園	増淵直哉	野崎	新宿	伊藤洋子	須賀川	川田	益子優子			
	実取団地	小山田君子	宇田川	増淵英雄	野崎	片府田	阿久津芳子	須賀川	須佐木上	菊地文子			
	雇用促進住宅	室井元二	荻野目	星範夫	野崎	中の原	小高隆志	須賀川	須佐木中	大森弘			
	栄町	加藤増枝	宇田川ニュータウン	津久井三男	野崎	黒羽田町	伊藤三男	須賀川	須佐木下	長山芳子			
塚	深川	平山治子	五本木	櫻岡和子	野崎	前田2区	大森房江	須賀川	須賀川上	吉成明美			
	成田町	小野崎浩三	上石上	小野崎淳	野崎	前田2区	増田玉枝	須賀川	須賀川中	菊池尚美			
	沼の袋	木村喜美江	下石上	橋本仁	野崎	前田3区	土金一枝	須賀川	須賀川下	鈴木明美			
	紫塚	渥美文枝	野崎	高田道子	野崎	堀之内	高梨友子	須賀川	雲岩寺	川嶋節子			
	経塚	茂田芳昭	野崎東町	内田哲夫	野崎	北區	鈴木えい子	須賀川	露久保	鈴木イツ子			
	紫塚ニュータウン	千葉公枝	上薄葉	富田早基	野崎	南区東	益子恵美子	須賀川	川上	藤田友子			
	金田	中田原手塚定雄	薄葉団地	菊地アヤ子	野崎	南区西	和知孝子	須賀川	南方1区	森下朱美			
					野崎			須賀川	南方2区	鈴木洋子			

## 「気づきの仲間」が増えました！

### ～ 新任福祉委員研修会 ～

4月26日に、金田北地区公民館を会場に新任福祉委員研修会を開催しました。

福祉委員の役割について研修した後、グループに分かれて、話し合いを行いました。「まずは自治会長さんや民生委員さんと連絡を取り合って、目くばりをしていきたい」との声があがっています。





# ささえ愛おおたわら助け合い事業

～慣れ親しんだ地域で生きがいをもって暮らしたい～



高齢の方は、  
こんなことで  
困っているのね



## ●日常生活での困りごと

- ・ゴミ出し
- ・買い物
- ・電球の交換 など



## ●心身の困りごと

- ・足腰が弱ってきた
- ・物忘れが増えた
- ・家に閉じこもりがち
- ・急に具合が悪くなったら・・・ など



## ●人とのつながり

- ・近所付き合い
- ・声かけ
- ・話し相手
- ・相談相手 など



地域では、  
どんなことが  
できるだろう？



## ●見守り

- ・声かけ
- ・安否確認
- ・緊急時の対応 など



## ●地域でできる生活支援

- ・買い物支援
- ・簡単な修繕・庭仕事
- ・ゴミ出し
- ・外出の手伝い
- ・家事の手伝い など



## ●地域でできる介護予防

- ・通いの場づくり
- ・みんなで体操
- ・活躍の場 など

みんなで健康寿命を  
のばしましょう！



大田原市では、ささえ愛おおたわら助け合い事業(生活支援体制整備事業)に取り組んでいます。市内12地区に、第2層生活支援コーディネーター(第2層SC)がいて、支え合いの地域づくりを進めるため、主に次のような、そして地域の特性に合わせた活動に日々奮闘しています。

- ・地域のみなさんが、支え合いの地域づくりを話し合う場をつくる。(第2層協議体)
- ・地域のお宝(人材、集まる場、団体など)を見つけて、地域の困りごと解決につなげる。
- ・見守り活動、地域でできる生活支援、通いの場づくりなどを進める。
- ・地域のみなさんに、支え合いの地域づくりを知ってもらう活動。 など

☆支え合いの地域づくりは、小地域福祉活動計画と連動して進めています。



第2層生活支援コーディネーターのみなさん

※各地区の見守り隊(会)主任が、第2層生活支援コーディネーターを兼任しています。

## 地域の皆さんへ

支え合える地域づくりを求めて、数多くの人材発掘や、地域資源の紹介に心がけていきたいものです。



湯津上地区 SC  
杉井 哲夫

## 生活支援コーディネーターの活動紹介

その④

### 地域資源の活用『知恵袋バンク』

地域づくりの一環として、湯津上地区協議体では地域資源の活用を図るため、地域の人材を発掘してまとめ、冊子「知恵袋バンク」を作成しました。

地域との交流の際に利用していただくために湯津上地区内の小中学校に配布しています。また、地区内の福祉関係の団体で活用していただくために、関係機関にも配布しました。

せっかく作成した冊子ですが、今般のコロナ禍で十分に活用できない状況です。

コロナの終息後、各地域で各種活動ができることを願うばかりです。



「知恵袋バンク」話し合いの様子

今年も災害の季節がやってきます...!

# 減災の備えは万全ですか？



「減災」とは、災害による被害をできるだけ小さくするための取り組みのことです。少しでも災害の被害を軽減できるよう、地域みんなで力を合わせて普段から備えておくことが大切です。4つのポイントをおさらいしましょう！

## Point1 「自助」があつての「共助」

自分の命を守る「自助」と地域の人同士で助け合う「共助」は被害を少なくするための大きな力となります。

まずは、自分自身と家族の身を守ること。自分が無事でなければ、まわりの人を助けることはできません。



## Point2 避難場所と危険区域の確認

ハザードマップには、地域の避難場所や災害時の危険区域など必要な情報が掲載されています。家族で確認しておきましょう。

大田原市のホームページでも見ることができます。



## Point3 日頃から家庭に準備しておく

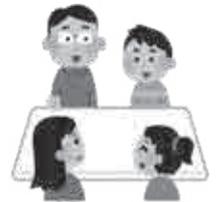
普段の生活の中に組み込んで、必要な物を平時から常備しておくことが大切です。

例えばティッシュやトイレトーパー、ゴミ袋、ペットボトルの水などは、日ごろからある程度の量を蓄え、古い物から使いつつ、日常生活で買い足しましょう。



## Point4 家族みんなで減災会議

家族が別々の場所にいるときに災害が起きても落ち着いて対応できるように、「誰に連絡するのか。」「災害時には、どんな連絡方法があるのか。」「学校や職場近くの避難所はどこか。」など家族会議をしておきましょう。



## 普段からの地域のつながりが大切です！

地域には様々な人が住んでいます。高齢者や子どもはいますか？視覚や聴覚に障がいのある方や日本語が分からない外国籍の方はいますか？避難情報を聞いてスムーズに避難できる人ばかりですか？「共助」は、災害が起きたときだけ頑張ってもうまくいきません。日頃の生活の中での繋がりが、緊急時に活きます。

災害に「も」強い地域をみんなで創っていきましょう！

# 生活・仕事・お金のことなど 身近なことで困っている方がいたら、ご相談ください。

## 自立相談係

### 事例1

軽度の知的障害と発達障害をもつAさんは、日々仕事に励んでいましたが、収入も低く、家の修繕ができないため住める状態ではなくなりました。引越しの手立てもなく、困り果てていることを市社協に相談されました。

市社協では地域のみなさんや、登録ボランティアさんに相談し、協力をいただきながら引越しの支援をしました。Aさんは新しい家に移り住むことができ、新たな一歩を踏み出すことができました。

### 事例2

Cさんは、朝の4時間のパート収入だけで家族を支えながら生活しています。引きこもりがちで就労につながらず社会との接触を閉ざしているお子様にどんな支援が必要か悩んでいました。一歩踏み出すためには関係機関と地域とのつながりが大切です。親もいつまでも元気で働けるわけはありません。子どもたちが就労につながるよう相談支援を行っていきます。

## 相談例

### ●仕事のこと

- ・仕事が決まらない
- ・仕事が続かない
- ・就職活動の準備が分からない



### ●健康のこと

- ・心の病気で働けない
- ・病気で治療費がかかる
- ・入院費用の支払いが不安



### ●家計のこと

- ・家計のやりくりがうまくいかない
- ・家賃・公共料金滞納
- ・消費者金融等の借金
- ・家庭の悩み



### ●家族など人付き合い

- ・家庭のことで相談したい
- ・引きこもりの子供がいる
- ・孤独でさみしい



**心配ごと相談** ※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守られます。

地区	大田原			湯津上	黒羽
開催日	7月2日	7月9日	7月16日	7月7日	7月15日
	7月30日	8月6日	8月13日	8月4日	8月19日
	8月20日	8月27日	9月3日	9月1日	9月16日
	9月10日	9月17日	9月24日	10月6日	
	10月1日	10月8日	10月15日		
時間	9時～12時			13時～16時	9時～12時
会場	市役所A別館1階 (市社協 本所 相談室)			佐良士多目的 交流センター	市社協 黒羽支所
電話	23-1130			98-3715	54-1849

**ボランティア相談**

「ボランティア活動したい」「ボランティア活動して欲しい」などの相談に市社協職員が応じます。

● 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 (祝祭日、年末年始除く)

● 場所：市社協本所(地域福祉係)

※人権相談・行政相談については、市広報紙・「大田原市ホームページ」(<https://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>) をご覧ください。



(日常生活自立支援事業)とは…

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等で判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことにより、在宅で自立した生活を送ることを支援するものです。

市町社協(基幹的社協)に配置された専門員が利用者の各種相談に応じるとともに、利用者ごとに適切な援助内容を定め、生活支援員が利用者ごとに直接援助を行います。



**支援サービスの内容**

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常的な金銭管理サービス
- ・書類等預かりサービス

**あすてらす おおたわら**

**☎ 0287-23-7375**

**『おおたわら社協だより』に関する  
ご意見・ご感想をお寄せください**

おおたわら社協だよりをご覧いただき、ありがとうございます。

社協だよりを読んだのご感想やご質問がございましたら、電話または下記QRコードからお気軽にご意見をお寄せください。

お寄せいただいたご意見等は、今後の社協だより作成の参考にさせていただきます。

**電話 23-1130 FAX 23-1138**



**《 令和4年度 》  
大田原市社会福祉協議会  
職員採用試験のお知らせ**

● **職種・募集人員**

社会福祉士 1名

● **受験資格**

社会福祉協議会職員として地域福祉の推進に携わっていく意欲と熱意のある方

昭和51年4月2日以降に生まれ、社会福祉士の資格を有する方、または令和4年3月31日までに取得見込みの方

● **試験の期日・場所・内容**

(1) **一次試験**

①日 時 10月10日(日) 午前9時～正午

②場 所 大田原市生涯学習センター  
(大田原市本町1-2716-5)

③試験内容 教養試験(高等学校卒業程度)、  
事務能力検査、適性検査

(2) **二次試験**

①日 時 11月上旬

②試験内容 記述試験、口述試験

● **最終合格発表**

11月下旬

● **採用予定**

令和4年4月1日

● **受験申込受付期間(予定)**

令和3年8月1日(日)～8月31日(火)当日消印有効

● **受験申し込みの詳細**

本会ホームページで案内します

<http://www.ohatawara-shakyo.or.jp/>

★ **問い合わせ先**

大田原市社会福祉協議会 総務係 ☎23-1130



**「福祉のお仕事就職フェア」  
(県北エリア)のお知らせ**

日 時 令和3年8月7日(土)13時～15時30分

会 場 大田原地域職業訓練センター  
(大田原市本町1丁目2805-3)

内 容 ・福祉の仕事に就きたい方と求人事業所との相談会

・福祉の仕事や資格の相談もできます

対 象 大田原市・那須塩原市・那須烏山市・矢板市・さくら市・那須町・那珂川町・塩谷町・高根沢町にお住まいの方

その他 参加料は無料です。ただし事前に参加申し込みが必要です。

《 **問い合わせ先・申込先** 》

**栃木県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター**

**電話 028-643-5622**

**FAX 028-623-4963**



「おおたわら社協だより」の内容を、音声で聞くことができます。『音訳(デージー)版 おおたわら社協だより』をご希望の方は、市福祉課へお問い合わせください。

《 **問い合わせ** 》市福祉課 ☎23-8921

地域でなにができるだろう... ~市ボランティア連絡協議会研修会を開催~

去る3月29日「認知症の人と家族の会栃木県支部」の方を講師にお迎えして“認知症を理解しよう”をテーマに体験談をお伺いしました。認知症には、いくつか種類があることや認知症の人がいる家族とその家族とのかかわり方、そして地域で何ができるのかについて考えるなど、皆さん熱心に耳を傾けていました。参加者からは、“認知症は身近なことなので、家族の体験談を聞いて良かった”“地元の方の体験談も含め、定期的を開催して欲しい”など、これからのボランティア活動の参考にしたいと大変好評でした。



コロナ禍での開催でしたが、28名が参加しました。

“家族の会の方のお話”

アルツハイマー型認知症の場合は、よく立ち寄るコンビニに事情を伝え、支払いなどのサポート協力をお願いしたことや、発症前は温厚だった人も脳血管性認知症で、仲の良かった人に怒鳴ることもあり、まるで人が変わったようになってしまうことなど教えていただきました。

そして、家族に認知症の人がいるということを発信しやすくするために、地域での「つながり」や「交流」を大切にしたいとのことでした。



ささえ 再始動!

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、令和2年度は活動休止を余儀なくされていたふくし共育ボランティア「グループささえ」が、再始動します。

ふくし共育は、児童・生徒が地域の福祉課題から気づきや学びを得て、地域のあり方を考えたり、地域とつながりを持って生きていける力を育んだりすることを狙いに、学校・地域・ささえ・市社協で協力しながら実施している事業です。

5月18日の総会では16名のメンバーが集まり、改めてふくし共育について学びを深め、日頃の地域活動の中で見えてきた課題を共有するなど、今後の活動に向けてモチベーションを高めました。



ミニ豆知識 ~その1~

耳マーク



聞こえが不自由なことを表し筆談や手話、ゆっくり話すなどの配慮を表すマークです。



# 朗読ボランティア まつぼっくり



ボランティア  
紹介コーナー

設立 昭和57年(1982年)10月 18人

見えない、見えづらい方たちのために、墨字で書かれた書籍や資料、市の広報などを音声にして伝える(音訳)活動を通して、利用される方たちの地域参加や生きがいづくりを支援したいと思っています。



2019年度足利方面への研修旅行

## ♡活動について…

- 大きく分けて4つの活動をしています。
  - ♡市から依頼された広報・社協だより・議会だより等の音訳。
  - ♡利用者さんたちから依頼された小説などの書籍や資料を音訳しCDにして届ける。
  - ♡図書館やサポートハウス那須で対面の音訳や読み聞かせ。(現在コロナ禍で中止。)
  - ♡自分たちで選んだ情報や小説を月1回CDにして届ける定期便。
- この他に、昨年は残念ながらできませんでしたが、会員相互の親睦も兼ねて研修旅行なども行っています。

## ♡メンバーの声…

- ♡自分では、選ばないような本を読む機会が与えられるので、知識や見聞も広がり楽しいです。
- ♡図表や写真など音声にして伝えることが難しい場合もありますが、利用者さんから「良かったよ」と言われた時には、嬉しさと同時に達成感も感じます。
- ♡主な作業は自宅なので、自分のできる時間に自分のペースで活動できるのが嬉しいです。



月1回の例会の様子

## ♡伝えたいこと…

なるべく沢山の方に利用して欲しいと思っています。周りに見えづらさを抱えられた方が、いらっしやいましたらぜひ、私たちの活動を利用していただけるようお声かけください。また一緒に活動して下さる方を募集しています。音訳した書籍(デイジー図書)の作成は、慣れれば誰でもできます。ぜひチャレンジしてみてください!!

ご興味のある方は、社協本所(☎23-1130)までお問い合わせください。



ボランティア募集情報は、市社協ホームページのブログに掲載しています。



音訳の録音中

大田原市社会福祉協議会は、みんなの**ふだん**の**くらし**の**しあわせ**を応援しています!

### 【本所】

本町1-3-1 市役所A別館  
☎ 23-1130  
☎ 24-0294  
FAX 23-1138

あすてらす  
おおたわら  
☎ 23-7375

### 【湯津上支所】

佐良土853  
佐良土多目的交流センター内  
☎ 98-3715  
FAX 98-8011

### 【黒羽支所】

黒羽田町848  
☎ 54-1849  
FAX 54-2745

大田原市  
社会福祉協議会  
介護事業所

市社協ホームページ URL <https://www.ohtawara-shakyo.or.jp/>